



はにゆうしりつとしゃかん H30-No.8

【おふろ・おんせん】

「かばくんのほかほかおふろ」
 ひろかわ さえこ/作・絵 あかね書房 Eカ
 ひろかわ さえこ/作・絵 あかね書房 Eカ
 夕方ゆうがたになってもまだま
 だ外そとで遊びたいかば
 くん。でもそこへお父
 さんが帰かえってきました。
 お父さんと一緒いっしょに
 おふろに入はいったかばくんは、シャボン玉
 や水みずでつぼうで遊あそんで、大おおはしゃぎ。



「そらのおふろやさん」
 とよた かずひこ/作・絵 ひさかたチャイルド Eポ
 とよた かずひこ/作・絵 ひさかたチャイルド Eポ
 そらのおふろやさんに、
 ひこうきが、ぎっぶ〜ん、
 とどびこんで、ぶくぶくぶ
 く…。「ふあ〜、いいゆだ
 なあ〜」すっきりした。
 ひこうきは、ふいんふいんふい〜ん、と
 とんでいきました。つぎに、よごれて、まっ
 くらけなカラスたちがやってきて…。



「妖怪温泉」
 広瀬 克也/作 絵本館 Eヨ
 温泉旅館おんせんりやかんにやって来
 た男おとこの子。お父さん
 が待つ「しのびの湯」
 に行くはずが、まちが
 って妖怪温泉ようかいおんせんへ。そこには「雪女風呂」
 など、不思議な温泉おんせんがたくさんあって…。



「はやくちことばでおでんもおんせん」
 川北 亮司/文 飯野 和好/絵 くもん出版 Eハ
 ここは、ゆのくに。おで
 んもおんせん。からだぼ
 かぼか、おくちなめら
 か。「なまたこ なまあげ
 なまがんと ゆでだこ ゆ
 であげ ゆでがんと」
 おでんはやくちことば、いえるかな？



「おんなじおなじ」
 かめざわ ゆうや/作 くもん出版 Eオ
 ねんねのまえは、ふし
 ぎなじかん。おふろに
 はいって、あたまをふ
 いたら、わしゃわしゃ
 あたま。まるでライオン
 さんみたい。つぎは
 パジャマ。おきにいりのしましまパジャマ
 をきたら…？



「おふろでぽっかぽか」
 山本 省三//作 講談社 Eオ
 さなは、おとうとがうまれ
 てから、いつもさびしい
 おもいをしていました。
 でも、おとうさんとおふろ
 であそぶうちに…。おふ
 ろってたのしいな、
 うれしいな。あったまって、こころもからだ
 もげんきになろう！



【セーター・てぶくろ・マフラー・毛糸】

「もりのセーター」
 片山 令子/作 ましませつ/絵 PHP 研究所 Eモ
 片山 令子/作 ましませつ/絵 PHP 研究所 Eモ
 ふたごのごく丸ルと
 ララは、はだかんぼで寒さむ
 そうな木きにセーターを編あ
 んであげることにしました。
 わたげを集あつめ、みどりの葉はっぱで染そめて
 毛糸けいとにして…。



「サナのあかいセーター」
 なりた まさこ/作・絵 ポプラ社 Eサ
 なりた まさこ/作・絵 ポプラ社 Eサ
 大好きだいすきなおばあちゃんから
 おくれたあか
 赤あかいセーター。
 とってもステキなのに、
 ちいさくてキチキチです。
 サナは、ともだちのルルといっしょに大きおおく
 することをかんがえましたが…。



「てぶくろをかいに」
 新美 南吉/作 いもと ようこ/絵 白泉社 Eテ
 新美 南吉/作 いもと ようこ/絵 白泉社 Eテ
 つめたい雪ゆきでぼたん色いろにな
 った子こぎつねの手てを見て、
 かあ
 母かあさんぎつねは手袋てぶくろを買か
 っけたいと思おもいます。
 子こぎつねはひとりて町まちへ
 手袋てぶくろを買かいに行くことになりすが…。



「てぶくろがいっぱい」
 フローレンス スロボキン/文 ルイス スロボキン/絵 偕成社 Eテ
 フローレンス スロボキン/文 ルイス スロボキン/絵 偕成社 Eテ
 てぶくろを片方かたほうなくした
 ふたごのもとに、続々ぞくぞくと落お
 とし物もののてぶくろが届とどけら
 れます。ふたりの家いへには、
 てぶくろがいっぱい集あつまり
 ました。いったいどうしたらいいのでしょうか？



「まほうのマフラー」
 あまん きみこ/作 マイケル グレイニエツ/絵 ポプラ社 Eマ
 あまん きみこ/作 マイケル グレイニエツ/絵 ポプラ社 Eマ
 かあさんが巻まいてくれた、
 どうさんのみどりのマフラ
 ーは、巻まいていると勇ゆう気
 がぐんぐんわいてくる
 まほうのマフラーだ。
 ともだちだって、たくさん
 できる。たのしいこともいっぱいおこる。



「ばばばあちゃんのマフラー」
 さとう わきこ/文・絵 福音館書店 Eバ
 さとう わきこ/文・絵 福音館書店 Eバ
 ばばばあちゃんは、おつき
 さんにとっておきのマフラー
 をあげようとした。その
 マフラー、鳥とりの巣すになったり
 雨あめの日ひの傘かさになったり
 と大活躍だいかつやく。でもおつきさんおつきさんにあげる前にポロ
 ポロに…。



「アナベルとふしぎなけいと」
 マック パーネット/文 ジョン クラッセン/絵 あすなろ書房 Eア
 マック パーネット/文 ジョン クラッセン/絵 あすなろ書房 Eア
 アナベルが拾ひろった箱はこの
 なかには、色いろとりどりの
 きれいな毛糸けいとが入はいっ
 ていました。その毛糸けいとで
 セーターを編あんでみると…。



「おしゃべりな毛糸玉」
 沢田 俊子/作 小泉 るみ子/絵 文研出版 Eオ
 沢田 俊子/作 小泉 るみ子/絵 文研出版 Eオ
 寒さむがりやおばあさんが、
 のこり毛糸けいとをかき集あつめて、
 肩かたかけを編あんでいました。
 出来上できあがった肩かたかけを
 羽織はおりってみると、心こころも体からだも
 ほっこりあたたか…。

